



城西国際大学の6年制薬学教育



「一步も、二歩も、先へ行く。最先端の薬剤師に！」

超高齢化と国際化が進む日本社会のこれからの地域医療を支えるために、主体的に行動できる薬剤師の輩出を目指しています。

従来の医療薬学のみならず、栄養、福祉、看護・介護、セルフメディケーションなどの幅広い専門知識と国際感覚を有し、あらゆるライフステージにある人々の健康に興味・関心を抱き、人々から信頼される、地域に根ざした薬剤師を養成します。

携帯サイトへ！



城西国際大学 薬学部。実践力を身に付けます！



薬局機能特論演習（一般用医薬品販売講習）

ウエルシア薬局のご協力により、一般用医薬品（処方箋を必要とせずに薬局店頭で購入できる医薬品：OTC医薬品）の販売を実践。お客さんの症状を聞き出し、適切な医薬品選択を実践！



薬学特別演習（ドラッグストア入門）写真中、スーツ姿の指導者は、いずれも本学卒業生！

マツモトキヨシのご協力により、マネジメントの基礎、POP講座、セルフメディケーション推進のOTC講座、商圏データを使った店舗戦略立案を学びました



夏の定番、九十九里コミュニティヘルスケア夏期セミナー 2019



1年生、AEDを学ぶ！（身体活動論演習）



こちらら夏の風物詩、実践IPE@千倉

薬学部、看護学部、福祉総合学部の学生がチームを組み、地域の医療機関・施設でチームケアを実践。千倉で地域医療を実践する、医療法人社団 優和会（松永病院）には、毎年お世話になっています！

国際教育（写真左：交換留学 5年生安部文哉くん、写真右：短期海外留学 1年生）

毎年行っている、チュロンコン大学（タイ）への交換留学制度。今年は、昨年までの3ヶ月から、7ヶ月に延長！現地で、5科目、計12単位の修得をめざして、8月下旬、安部くんが旅立ちました！今年から、9月にアルバータ大学（カナダ）への短期留学がスタート！1年の戸張さんと西本くんが2週間のプログラムに参加しました。主に、1・2年生を対象としたプログラムになります！



2020年度生 募集 大学院 薬学研究科 医療薬学専攻 博士課程

城西国際大学 入試課

TEL: 0475-55-8855 E-mail: admis@jiu.ac.jp

<http://www.jiu.ac.jp/pharmacy/graduate/index.html>

「じょーこく」での、大学生活。



今日は、5名の1年生に「城西国際大学 薬学部」での学生生活についてお話を伺いました。

皆さん、入学して半年が過ぎましたが、大学生活には慣れましたか？

<上野> はい。最初は大学生って、もう少し自由なのかなって思ってたんですけど……けっこう勉強も忙しくて……でも今は、定期試験も経験して……テスト前に焦って勉強したくないから、その日の復習を毎日するようにしてます。

<古川> 私も週末バイトで忙しいから、勉強は基本毎日の授業の復習をその日のうちにして……私の場合、アパートに一人暮らしだから、最初は生活に慣れるまでちょっと時間がかかったけど、今は勉強とアルバイトと……けっこう自分のペースで生活できているかな？

<三木> 私もバイトと大学生活、結構充実しています！最近アルバイト始めたんですけど、逆に時間の使い方がうまくなったっていうか、ダラダラと過ごす時間が少なくなってメリハリのある毎日を送れているかな？

<柳橋> メリハリって大事だね！僕は、薬学部はそれなりに勉強が忙しくて覚悟してたけど、それでも大学生らしく、「そこそこ」遊びたいし……オンとオフはしっかり切り替えなきゃ！って

<鶴澤> で、「そこそこ」遊べてるの？

<柳橋> まあ、彼女もできて……「そこそこ」ね(笑)

<鶴澤> おっと、いきなりの大胆発言(笑)

薬剤師を目指してるから、勉強がある程度忙しいのは仕方ないよね。私は最近、なんか朝方になっちゃって……早朝起きて、1時間くらい勉強してる……。ところで、みんなは、どうして薬学部を目指したの？私は最初、看護師を希望してたんだけど……高校生の時に会った薬剤師の方が素敵で！

<柳橋>僕は小さい頃から、病院によく通って……入院中にクスリの効果っていうのかな……クスリってすごいなって。

<三木>私も！って言いたいけど……正直、最初は高校時代の友達が薬学部希望で、なんとなく私もって……。でも、それで興味持って、薬剤師のこと調べてると、チーム医療に携わってるって知って……なんか、かっこいいな！って(笑)

<上野> そうなんだよね。チーム医療。患者さんともそうだけど、医療者間のコミュニケーションって大事なよね。私、結構人見知りで……そういうところも克服したいなって。それに、薬剤師って国家資格だから……いつまでも働けるのも魅力！

<柳橋> そうだね。一般企業だったら定年とかあるけど、薬剤師に定年はないもんね！

<古川> え？何歳まで働きたいの？(笑)

皆さん、「勉強」が生活の中心のようですが、課外活動やプライベートは？

<古川> 私はアルバイトかな？バイト先に他学部の留学生がいて……中国人、韓国人、ベトナム人……すごく仲良くなって、休みの日にみんなで食事に行ったり……この前、ベトナムの子が帰国しちゃったんで、今度みんなでベトナムに遊びに行こう！って話にもなって……すごく楽しみです！

<柳橋>さすが、国際大学。僕も海外には興味があって、大学の留学プログラムにも参加してみたいし、バックパッカーで貧乏旅行なんかもいいな……なんて考えてるんだ。でも、今はサークルが楽しいかな？テニスサークルなんだけど、けっこうおもしろい先輩も多くて……

<上野>私もテニスサークル！同級生も、ホント面白い子が多くて楽しい大学生活をおくれています！

<三木>ホント、同級生に恵まれたよね！最初は友達ができるか不安だったけど、ホントいい友達できて、私の大学生活を豊かにしてくれてる！

<鶴澤>私も友達と、ごはんはよく行ってるかな。あと本読んだり、映画観たり。これまで、あんまりできなかったことをやってる感じ。あ、あと陶芸も！

大学時代に経験したいことって、ありますか？

<上野>やっぱり留学かな！せっかく、いろんなプログラムがあるんだから、いろいろ経験してみたいじゃないですか！

<古川>もう、どこか行きたい国とかってあるの？

<上野>カナダ！今年の夏に、同級生はアルバータ大学(カナダ)に短期留学してるけど、私もカナダに行ってみよう！高校生の時、「インターナショナル部」っていう部活に所属して、高校に短期留学してくる海外の高校生を「おもてなし」したりして……昔から海外志向は強かったんだ。

<古川>私はさっきも言ったけど、せっかく友達になれたバイト仲間の子たちの国へ……ベトナムもそうだけど、韓国にも行ってみたい！

<鶴澤>やっぱり、みんな留学とか興味あるんだね。私も3年生くらいになったら大学の留学プログラムでアメリカ(カリフォルニア大学リバーサイド校)に行ってみよう。

<三木>私はニュージーランド！

<柳橋>え？なんでニュージーランドなの？

<三木>だって、自然は豊かだし、オーロラも見えるし！

<柳橋>自然が……好きなんだね(笑)

<三木>この大学に来て……空が暗くなってくると、「星がきれい！」っていうのが、私の最初のお気に入りだったんだ。緑も多くて、目にも優しい(笑)

<鶴澤>それって……田舎ってことだね(笑)

<古川>私の地元(新潟)近くの大学に比べれば……ホントの田舎はもっとすごいです(笑)

<柳橋>ほどよく田舎ってことで(笑)……誘惑が少なく、勉強にも集中できていいね(笑)

皆さんの将来、これからの大学生活についてお聞かせください

<柳橋>これまで大学で習ってきた授業は、ホント、これからの自分自身に必要なことばかりだなって。高校までは、正直「この授業受けて、いったい自分自身に何の得があるの？」って思ったこともあるけど、今は……

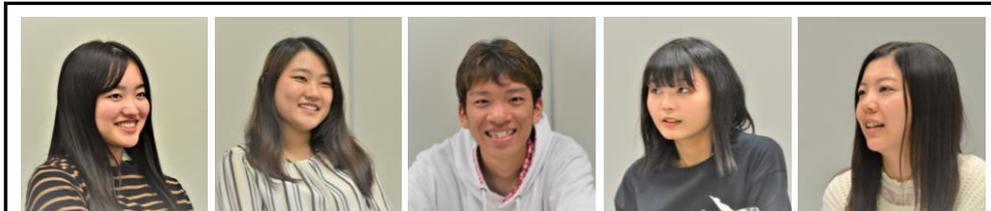
<古川>本当だね。私は、なんとなくだけど、病院がいいな……って思ってたけど、授業でやった「薬局薬剤師の先生の講演」聞いて、あれ？薬局で働く薬剤師もいいかな……って思えて……。授業を通じて、自分自身の将来を考えるきっかけを与えてもらってる感じがする。

<鶴澤>薬剤師の先生方の講演はいいよね。私は逆に薬局薬剤師がいいなって思ってたけど、病院もアリかな？って。あと研究的なアプローチも、すごく興味を持てたかな。やっぱり、今まで以上に自分自身の将来に向けて、いろいろと考えて、経験しなきゃなって思えたし。

<三木>そうだね。講義はまだ、基礎が多くてクスリや医療の専門的なことを習ってるわけではないけど、いろんな授業で医療現場やクスリの重要性を聞いてくれるような授業が多いし、何よりも基礎をしっかりと教えてくれるから、「学ぶ」ことに対して前向きになれるよね！

<上野>私はまだ、将来どんな薬剤師になれるのか、どんな薬剤師になりたいのかって……正直、考えられないところもあるけど、いろんな経験してる面白い友達と切磋琢磨して、自分はこういう薬剤師になりたいって自信を持って言えるように、これからも頑張ります！

<柳橋>こうやって大学に入って出会ったみんなと「一日一日を楽しんで」お互いが魅力ある一人ひとりになっていけるといいね！



上野 凜
(東京都 関東第一高校)

古川 京佳
(新潟県 高田北城高校)

柳橋 佑哉
(千葉県 検見川高校)

鶴澤 友規乃
(千葉県 東金高校)

三木 絵里香
(千葉県 津田沼高校)